



大みか

第113号 2018・3・20 市民報

発行
日立市大みか学区
コミュニティ推進会
会長 小松信保
編集 地域活動局
広報部
☎ 53-5211

市民活動は参加することに意義がある！

平成30年新春「賀詞交歓会」開催

1月13日、大みかコミ推主催の賀詞交歓会が各種活動団体有志約50名と役員に参加で開催され、「住みよい元気な大みか」を目指して、今年も頑張ろう！と歓談しました。

小松コミ推会長からは、市民活



歌詞指導で「花は咲く」を合唱

動は「参加することに意義があり」出来るだけ沢山の皆さんが参加できるように配慮して今後も実施したいと、挨拶がありました。

来賓の石井市議からはBRT工事の進捗状況や広域避難計画の説明会実施についてのお話があり、泉丘中学校教頭生天目先生からは、中学生の地域活動への積極的参加を継続したい。(敬老会ボランティア・大みか祭りの吹奏楽部の出演・レク大会の新体操部の演技など)

初参加の大みか交番の斎藤所長



からは、昨年度は大件事事故は無いが、特殊詐欺等の危険があります。

困った時は交番へ相談下さいと、お話がありました。

利用者団体の方々の歌唱指導、ピアノ伴奏やクイズ等があり、女性防火クラブ手作りの料理をいただきながら楽しく歓談の後、恒例の抽選会で盛り、閉会となりました。

子ども達は大喜び

餅つき大会開催

1月14日、青少年育成部は小学校体育館前で、餅つきを実施した。

臼と杵で餅をつくのは年に一度だけ、3人のつき手とこね手でつくが、なかなか疲れる。若いお父さんに頑張ってもらいながらの餅

つき大会になりました。つき上げた餅は納豆・きなこ・粒あん・大根おろしにまぶして、子ども達の昼食としてふるまいました。

子ども達は、朝から体育館で正月遊びのゲーム(福笑い・釣り名人・はし名人・はごいた・ヨーヨー・こま・だるま落とし・けんだま・お手玉・射的・ダンボールび



んど)を楽しんだ後の昼食となりました。 青少年育成部

門松を作り正月を迎える

12月17日、小学校体育館で子ども達はミニ門松作りを育成連合会と文化体育部協賛で実施した。

子ども達は、苦勞して出来た自分の門松を家の玄関に飾り満足した事でしょう。

体育館の前庭では、2基の大型門松をコミ推のメンバー14名の参加で作りました。恒例の制作でメンバーは慣れてきた事と、作り方を真剣に訓練した事の結果順調

に出来ました。技の伝承がされています。最後に子ども達と育成会提供の豚汁を食べて、解散となりました。

門松は小学校と交流センター前に飾りました。 文化体育部



暮れの物産即売会盛況

12月24日朝9時30分から大みか元気会による北海道十勝産の豆類・じゃがいも・玉ねぎ・長芋の即売会が、旧志んやビルにて開催された。今年は事前の購入予約の為か、販売開始時の長蛇の列は無くなったが、それでも50名以上の熱心な購入者が列を作った。

大みか祭りの協賛金確保の努力に感謝します。

元気会の皆さん大変ご苦勞さまでした。 取材 広報部

被害者にならない為の準備をしよう

地域安全講話開催

12月2日、午前9時30分より交流センターにて、大みか交番の斎藤所長と久慈交番の近藤所長にお願いして参加者20名で開催された。斎藤所長は大みか交番に赴任して8ヶ月との事です。

講話は大変有意義で、誰でも一度話を聞く事で、自分を守る方法がわかると感じました。次回是非皆さんも参加して下さい。

1. 交通事故関係では、歩行者事故が11月に滑川町の交差点で発



話される斎藤所長

生した。夜間は、歩行者は反射材を複数個付けること、車はヘッドライトを早目に点灯が大切です。

もし、交通トラブル(アオリ運転、割り込み等)に巻き込まれたら、ドアロック後、車を安全な場所に停車して、110番通報して警察官を待って下さいとの事です。

2. ニセ電話詐欺は日立市の警察署管内で今年11月までに14件被害が発生しています。金額にして約2億円で、被害は大みかでも出ています。金融機関で多額の振り込みをする時は係員が確認の声掛けをしますので、受け答えをして下さい。自分は大丈夫などと過信せず、犯人の手口を知りましょう。

3. 大みか交番扱いの自転車盗難、車上荒らし、車盗難、忍び

込み等が実際に発生しています。平成29年5月から9月24日までで、空き巣2件・忍び込み2件・車上狙い6件・車盗難2件・オートバイ、自転車盗難17件等と多発しています。我々誰でも犯罪に巻き込まれる恐れがあることを認識して、犯罪の被害者にならない方法を日頃から心掛けましょう。

取材 広報部



○交流センター館内外清掃実施

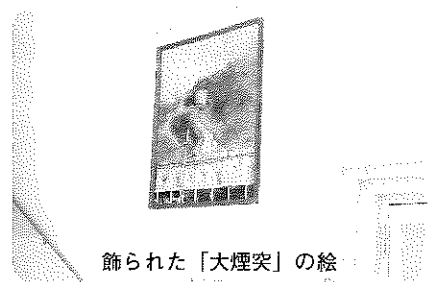
12月3日暮れの清掃を利用者団体と役員の参加者約50名で実施した。今回は特に排水溝とゴミ推倉庫を重点的に掃除した。参加者の皆さまご苦勞さまでした。



排水溝の点検清掃中

○春山武聖氏より絵画寄贈

森山4丁目在住の春山武聖氏より「大煙突」の油絵が寄贈されました。交流センター入口2階階段の右壁に1月より飾られております。



飾られた「大煙突」の絵

広域避難計画の説明会開催

大みか学区の避難先は福島県田村市です

1月18日午後6時より交流センターにて日立市生活安全課防災対策室の主催で計画の説明会があり、42名の参加がありました。

112号の大みか市民報で 田村市の総合体育館現地見学会の記事を掲載しましたが、各個人が自家用車を使って、日立中央と日立北のICより常磐高速道路を使って避難する計画の説明でした。

また、自家用車の手段を持たない人は、大みか小学校に集合後、市手配のバスで避難する計画です。

大みか地区はPAZ(5km圏)範囲ですので日立市災害対策本部よ

り避難準備・開始の行動の指示が出たら指示に従う必要があります。

避難計画の詳細は、日立市の全学区23ヶ所での説明会終了後に、その結果を反映させて、ガイドブック(避難計画資料)を作成し、平成30年4月以降に市民全家庭に配布される予定です。配布されたら必ず確認しましょう。事故の時は、「てんでんこ」です。

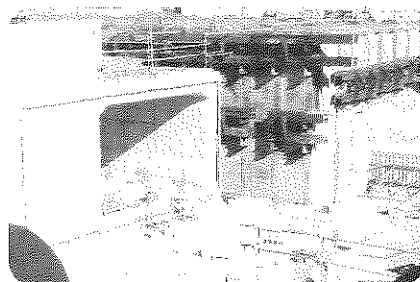
質疑では11件もの質問があり、参加者は自分の問題として真剣に質問していましたが、まだ問題は残っています。

取材 広報部



○大甕駅工事東口の状況

写真は2月11日時点の東口の状況です。地下通路のコンクリート枠が見え、地下駅舎の概要も見えてきました。完成が待たれます。



通路が見えた工事中の大みか駅東口

編集後記

広報部員になって8年、部長を務め5年になります。市民報の取材で各行事参加を続けコミュニティ活動の楽しさを知りました。

活動スケジュールに追われていると、気力が湧いてきます。

皆さん、コミ推活動に参加して元気を維持しましょう。 黒岩記